

不適合情報

2022年8月4日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋管理区域の北西階段室(1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/08/02	
2	4号機	原子炉建屋付属棟地下1階(非管理区域)給気処理装置室脇通路の床面に、ごく微量の気泡と結露水のしみのあるひびを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を調査し修理。なお、気泡の発生はごく微量で、原子炉建屋の負圧機能に問題なし。	2022/08/01	
3	7号機	原子炉区域・タービン区域送風機の運転切り替え(A・B・C→B・C・D)において、送風機(A)が停止後に逆転することを確認した。調査の結果、送風機(A)の逆流防止ダンパーが開固着しているものと推定。当該逆流防止ダンパーを点検・修理。	2022/08/01	